

The Japan Association for the Promotion of Arts (JAPA)

## 公益財団法人美術文化振興協会 平成 27 年度 事業報告

平成 27 年度の事業報告については下記の通りです。決算は別紙をご参照ください。

記

### I : 「美術文化に関する国際交流」事業

#### [1] 《ジャパニーズ・アート・プログラム (Japanese Art Program)》

ライデン大学との共同事業である「ジャパニーズ・アート・プログラム」に関し、平成 17 年より派遣事業を実施してきました。平成 27 年度は第 9 回目の講座「雅楽」を実施し、講師は中村仁美氏（箏・箏）、石川高氏（歌・笙）、角田眞美氏（龍笛）の 3 名の雅楽奏者の方にお務め頂きました。今回は公開セミナーも含め 2 日間の講座となりましたが、短いながらも充実した内容が盛り込まれ、雅楽に親しんで頂くことができました。

#### <開催概要>

ジャパニーズ・アート・プログラム「雅楽」

共催：公益財団法人美術文化振興協会／ライデン大学

助成：国際交流基金／キャノン財団ヨーロッパ

協力：ミュージック・フロム・ジャパン／Global Performing Arts Group (GPAG)

#### [1] ジャパニーズ・アート・プログラム（ワークショップ）

日時：平成 28 年（2016 年）2 月 15 日（月）19:30～21:00

会場：ライデン大学

(Lipsius Building, Cleveringaplaats 1, leiden, room 2.08.)

ライデン大学のご担当教授：イフォ・スミッツ教授

講師：中村仁美氏（箏・箏）／石川高氏（笙・歌）／角田眞美氏（龍笛）

内容：雅楽演奏／講義／楽器と歌、舞楽の体験

出席：ライデン大学の学生、小和田恆名誉会長（JAPA）、加賀谷早苗氏（JAPA）

#### [2] 日本アセアン文化交流事業の発足準備

当財団の発足は、1997 年夏に福田赳夫総理大臣がアセアン諸国を歴訪し、最終訪問地のマニラで「心と心の触れあい」に根ざす東南アジア諸国の真の友人としての関係を打ち出した歴史的なスピーチ「福田ドクトリン」に共鳴したことに端を発しています。当財団は、アセアン諸国との人間、文化、芸術の交流を通じた関係強化を目指し発足しました。この経緯を踏まえ、アセアン諸国との文化交流事業の実現に向けて、平成 16 年にはタイへの調査団が派遣されました。平成 26 年度から有志によるリトリート会合なども含め意見交換の機会を設け、その可能性について議論を進めました。平成 27 年度においては当プロジェクトの推進にあたり、小和田恆名誉会長はじめ近藤誠一会長と連携し、福田康夫元総理大臣やバンサーン・ブンナーク駐日タイ王国特命全権大使とのご面会が実現しました。また、東京藝術大学の研究プログラムと連携しタイ訪問が実現し、在タイ日本

国大使館 佐渡島志郎特命全権大使とのご面会ははじめ、Queen Sirikit Institute、国際交流基金バンコク日本文化センター、シラパコン大学の訪問などを行い、今後のプロジェクト推進の基礎としていきます。

◎タイ・バンコク訪問〔平成28年(2016年)3月14日～17日〕  
東京藝術大学の研究プログラムとの連携によるプロジェクト

▽主な訪問先

在タイ日本国大使館  
国際交流基金バンコク日本文化センター  
Queen Sirikit Institute  
シラパコン大学 タイ画研究室  
Well Field Corporation Ltd. (ご協力会社様)

▽タイ訪問者 4名

齋藤典彦氏 (JAPA 評議員、日本画家、東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻教授)  
飯野一朗氏 (東京藝術大学美術学部工芸科彫金専攻教授)  
佐々木史恵氏 (東京藝術大学美術学部工芸科彫金専攻教育研究助手)  
加賀谷早苗氏 (JAPA 理事、舞踊家、東京藝術大学美術学部工芸科漆芸専攻卒)

## II : 「美術文化に関する研究会・講演会等の開催」事業

### 【1】 《ジャパニーズ・アート・セミナー (Japanese Art Seminar)》

ジャパニーズ・アート・プログラムの機会と併せ、学外に公開する「ジャパニーズ・アート・セミナー」『雅楽』を実施しました。第4回目となるセミナーであり、ライデンにある日本博物館シーボルト・ハウスで開催しました。公演後にはレセプションを行い、和やかな交流のひとつとなりました。

<開催概要>

ジャパニーズ・アート・セミナー「雅楽」

共催：公益財団法人美術文化振興協会／ライデン大学

助成：国際交流基金／キャノン財団ヨーロッパ

協力：シーボルトハウス／ミュージック・フロム・ジャパン／  
Global Performing Arts Group (GPAG)／シーボルト会

### 【2】 ジャパニーズ・アート・セミナー (雅楽公演／一般参加可能な公開セミナー)

日時：平成28年(2016年)2月16日(火) 15:30～17:00

会場：日本博物館シーボルトハウス (Rapenburg 19, Leiden)

ライデン大学のご担当教授：エワ・マホトカ博士

演奏：中村仁美氏 (箏)／石川高氏 (笙・歌)／角田眞美氏 (龍笛)

特別出演：加賀谷早苗氏 (舞踏)

内容：雅楽コンサート／楽器紹介／楽器と歌の体験

出席：学生はもとより学外からも広くご参加頂きました。

小和田恆名誉会長 (JAPA)、JG Baggerman 氏 (GPAG／ご協力者)、  
Joep dorren 氏 (俳優／ご協力者)、加賀谷早苗氏 (JAPA)

### Ⅲ：「美術文化に関する展覧会の開催」事業

#### [1] ジャパニーズ・アート・プログラム 作品展示

「ジャパニーズ・アート・プログラム」の第8回『墨絵』の授業で創作した学生作品を、関出氏の墨絵作品と共に展示しました。

日程：平成27年（2015年）5月～8月

会場：ライデン大学地域研究所内 東アジア図書館

### Ⅳ：「美術文化に関する優れた業績のある者の顕彰」事業

#### [1] 新顕彰事業 創設準備

平成26年度より、新たな顕彰事業の創設にあたり、当財団の使命を掘り下げながら、有志によるリトリート会合なども含め多数の会合を持ち、顕彰事業の名称はじめその内容について議論してきました。平成27年度は共催企業等との交渉などにも当たって参りました。内容の充実を図るため、平成29年度を開始の目処とし、引き続き準備を進めていくこととしています。

以上

## <附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成しておりません。

平成 28 年 5 月 27 日

公益財団法人 美術文化振興協会